

指定管理施設事業評価票(令和4年度分)

1. 施設所管課 教育委員会事務局生涯学習課

2. 指定管理施設概要

Table with 2 columns: 施設名, 指定管理者, 指定期間, 選定方法, 施設設置目的, 主な実施事業. Includes details for 日光市小杉放菴記念日光美術館.

3. 利用状況(目標と実績)

Table with 12 columns: 成果指標, 単位, 令和元年度(目標, 実績), 令和2年度(目標, 実績), 令和3年度(目標, 実績), 令和4年度(目標, 実績), 令和5年度(目標, 実績). Rows include 入館者数, アンケートの実施(満足度), 入館料.

4. 指定管理業務にかかる収支状況

Table with 6 columns: 区分, 令和元年度, 令和2年度, 令和3年度, 令和4年度, 令和5年度. Rows include 収入計, 支出計, 事業収支, 人件費率, 外部委託比率.

※着色セルは、自動計算としている。

Table with 2 columns: 補足説明

サービス改善の状況

Table with 1 column: サービス改善の状況. Content: ・引き続き新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策を講じた。

5. 管理運営状況

評価項目	評価基準	指定管理者 評価	所管課評価
① サービスの履行の確認	法令に基づいた点検、報告の実施、個人情報への配慮、保守点検、清掃等の日常業務、緊急・災害時の市への円滑な連絡と協力等、業務の実施状況についての評価を行う。	B	B
② サービスの質の評価	事故防止、安全確保、環境への配慮、利用者に対する接遇、苦情処理への適切な対応等、利用者に提供するサービスの質の水準を評価する。	B	B
③ サービスの安定性の評価	専用の口座、帳簿等を備え、収支計画に沿って適切に経理、予算決算処理がなされているか評価を行う。	B	B
指定管理者所見 (成果、課題等)	<p>【成果】</p> <p>1. 企画展の開催 ・夏休み期間の企画展として、岐阜県高山市に所在する光ミュージアムのコレクションの中から、小杉放菴および、放菴と深い交友をもった横山大観の名品を中心に、光コレクションをまとめた形で紹介する関東初の展覧会(開館25周年記念 大観とその時代 光ミュージアム名品展)を開催した。入館者数 2,302人 ・秋の観光シーズンの企画として、栃木県ゆかりの日本画家たちによって結成された「華厳社」の同人たちの代表作を一堂に会し、本県が輩出した優れた画人たちの優品を紹介すると共に、「華厳社」の歴史的な位置づけについて再考する展覧会(開館25周年記念 華厳社一下野の画人たち)を開催した。入館者数 1,543人</p> <p>2. 教育普及事業の促進 ・文化芸術の振興に関する事業として、ギャラリートークを14回、クlostトークを1回、ワークショップを1回、日光美術展「日光あーとさんぽ」を1回開催した。266人参加 ・学校児童生徒等を対象とした鑑賞教室等について、展覧会内容にあわせ、児童生徒の興味関心を高める鑑賞教室となるよう、進め方等を工夫しながら開催した。市内4校、市外5校 167人参加 ・市内に林間学校等で訪れる学校児童生徒等を対象とした夜間開館を実施した。市外8校参加449人 ・市内の小中学校を対象とした移動美術展及び出前授業等については6校実施した。1,153人参加</p> <p>3. 舞台芸術鑑賞事業の実施 美術だけでなく、さまざまな芸術文化の催しに触れる機会を提供する舞台芸術鑑賞事業として「マロニエ・アンサンブル スプリングコンサート」及び正月特別開館に合わせた邦楽の生演奏等を、新型コロナウイルス感染症対策を講じ実施した。6回199人参加</p> <p>4. 地域連携事業 日光ユネスコ協会主催の「わたしのまちのたからもの展」事業に協力した。</p> <p>5. 利便性の向上 美術館展覧会情報の他、付近の交通情報や降雪状況などをタイムリーにSNS上で発信した。</p> <p>6. 経費削減 空調や室内灯の電源の入り切りをスペース毎に管理するなど、節電等に努め経費削減を図った。</p> <p>7. 安全対策 新型コロナウイルス対策として、昨年度に引き続き入館者の把握、パーティション、足元シール、消毒薬の設置や職員のマスク着用のほか施設内をこまめに除菌するなど迅速に対応したほか、夜間開館において人数制限するなど、感染症感染・拡大防止の徹底に努めた。</p> <p>【課題等】</p> <p>1. 美術に関する教育普及事業における児童生徒の利用促進 児童生徒が興味関心の持てる美術鑑賞教室が提供できるよう、引き続き各学校へ個別にPRを積極的に行なうほか、ワークショップの内容の充実を図り教育普及に努める。</p> <p>2. 舞台芸術鑑賞事業の充実 引き続き、利用者のニーズを踏まえ、様々な分野のテーマをバランス良く取り上げ、安全対策を図りながら、質の高い舞台芸術鑑賞の機会を企画するとともに、地域で活動するアーティストを積極的に活用する。</p>		
施設所管課所見 (成果・課題等)	仕様書どおり企画展を5回実施し、施設運営に関しても適切に行っている。新型コロナウイルス感染症の影響から抜け出せず、令和4年度の入場者数は7,783人となっている。令和5年度は新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、通常の生活を取り戻しつつあることから、夏休みには子ども向けの企画をするなど工夫して、入館者数の回復を期待したい。		
前年総合評価	B	総合評価 ※3段階評価	B(良好)

※評価区分

評価基準	A (優良) = 協定等の遵守に加え、仕様書より優れた管理が行われた。
	B (良好) = 協定等を遵守し、仕様書に沿った管理が行われた。
	C (要改善) = 一部、協定等が遵守できていない。又は、不測の事態等により仕様書に沿った管理ができなかった。
※施設所管課は、指定管理者に対するモニタリングや事業報告書の内容等を踏まえ、評価します。	
総合評価	A (優良) = 自己評価、所管課評価の《総括》にCが含まれず、かつAが4つ以上ある。
	B (良好) = A、C以外
	C (要改善) = 自己評価、所管課評価の《総括》にCが2つ以上含まれる。